LT-H90DTVシリーズ マニュアル

はじめにお読みください

BUFFALO

35010474 ver.03 3-01 C10-014

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

1 箱に入っているものを確認しよう

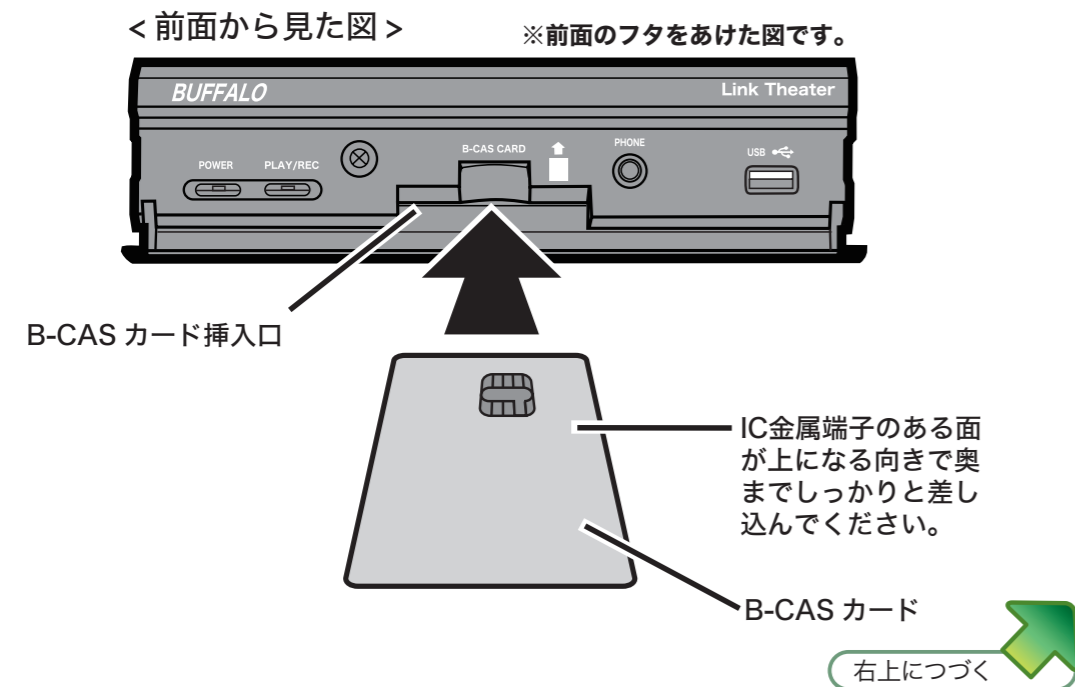
万がいち、不足 しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
※付属品について詳しくは、ユーザーズマニュアルをご参照ください。

- □LT-H90DTV(本体)... 1台
- □リモコン.............................. 1個
- □電源ケーブル.................... 1本
- □単四形乾電池(リモコン用)... 2個
- □ビデオ/オーディオケーブル (コンポジットビデオ/アナログオーディオ)... 1本
- □ユーティリティーCD........... 1枚
- □LANケーブル(ストレート)........... 1本
- ☑はじめにお読みください（本紙）............. 1枚
- □ユーザーズマニュアル............................... 1冊
- □B-CAS(ビーキャス)カード................................ 1枚
- □B-CAS(ビーキャス)「ファーストステップガイド」.... 1冊

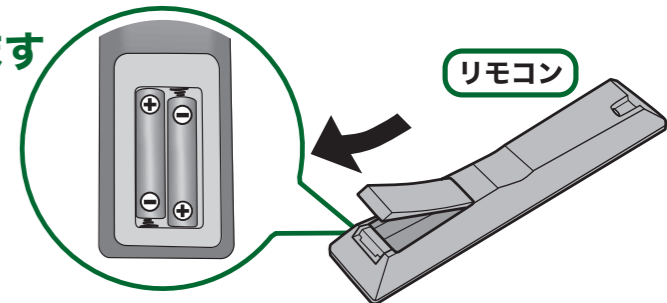
LT-H90DTV-AVをお買い求めのかたへ
LT-H90DTV-AVでは上記に加え、**「HDMIケーブル...1本」**が付属しています。

※付属の電池は動作確認用です。できるだけお早めに新しい電池とお取替えください。
※本製品の保証書は本紙に印刷されています。修理の際は必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒にお送りください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

2 付属の B-CAS(ビーキャス) カード (赤いカード) をセットします

右上につづく

3 リモコンの準備をします

・電池をリモコンに入れます

単四形乾電池2本を図のように⊕と⊖の向きに注意してリモコンに入れてください。

リモコン

・リモコンでテレビを操作できるように設定します

付属のリモコンでテレビを操作するには、次の設定を行ってください。

❶ **リモコンの テレビ 電源 を押しながら**

❷ **お使いのテレビのメーカー設定番号を押します。**
例）パナソニック1：10、1 の順に１つずつ押す。

※同じメーカーでも複数の設定番号がある場合は、動作が確認できるまで順に番号をお試しください。
※動作しない場合は、お使いのテレビに付属のリモコンをご使用ください。

メーカー	設定番号
パナソニック(旧:松下電器)1	10、1の順に押す
パナソニック(旧:松下電器)2	10、2の順に押す
パナソニック(旧:松下電器)3	10、3の順に押す
シャープ１	10、4の順に押す
シャープ２	10、5の順に押す
シャープ３	10、6の順に押す
ソニー１	10、7の順に押す
ソニー２	10、8の順に押す
東芝１	10、9の順に押す
東芝２	1、10の順に押す

メーカー	設定番号
日立１	1、1の順に押す
日立２	1、2の順に押す
日立３	1、3の順に押す
三菱１	1、4の順に押す
三菱２	1、5の順に押す
三洋１	1、6の順に押す
三洋２	1、7の順に押す
ビクター１	1、8の順に押す
ビクター２	1、9の順に押す
ビクター３	2、10の順に押す

メーカー	設定番号
NEC1	2、1の順に押す
NEC2	2、2の順に押す
パイオニア	2、3の順に押す
富士通ゼネラル	2、4の順に押す
アイワ１	2、5の順に押す
アイワ２	2、6の順に押す
アイワ３	2、7の順に押す
船井１	2、8の順に押す
船井２	2、9の順に押す
船井３	3、10の順に押す

メーカー	設定番号
船井４	3、1の順に押す
船井５	3、2の順に押す
SAMSUNG	3、3の順に押す
LG	3、4の順に押す
ORION	3、5の順に押す
PHILLIPS1	3、6の順に押す
PHILLIPS2	3、7の順に押す

❸ **リモコンの テレビ 電源 から指を離します。**

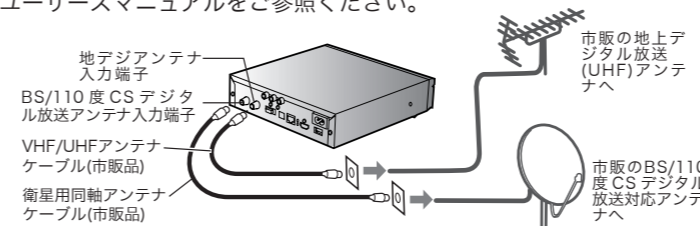
❹ **リモコンの テレビ 電源 を押してテレビの電源を入/切できるか確認してください。**
(リモコンでテレビの電源を入/切するには、あらかじめテレビの主電源を「入」にしてください。)
切り換わらないときは、手順1から再度設定を行ってください。

※設定が完了すると、次のリモコンのボタンでテレビを操作できるようになります。
- ・電源(テレビ用)
- ・入力切替(テレビ用)
- ・チャンネル(テレビ用)
- ・音量(テレビ用)

4 ケーブルを接続します

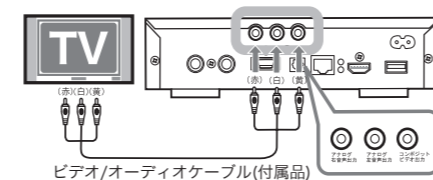
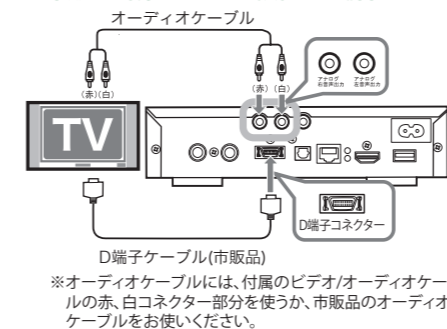
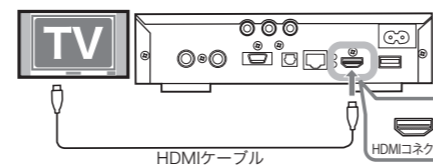
詳しくは、ユーザーズマニュアルをご参照ください。

アンテナを接続する

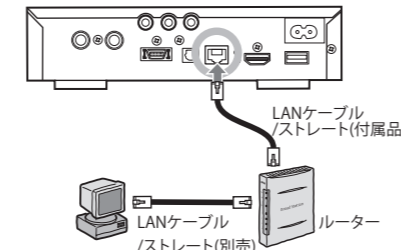
※ここでの接続例は地上デジタル放送とBS/110度CSデジタル放送の信号が混合アンテナでない場合の例です。詳しくは付属のユーザーズマニュアルをご参照ください。

テレビと接続する

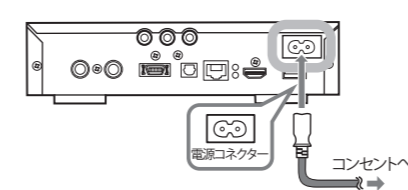
<付属のビデオ/オーディオケーブルで接続する場合>

<市販のD端子ケーブルで接続する場合>

※オーディオケーブルには、付属のビデオ/オーディオケーブルの赤、白コネクター部分を使うか、市販品のオーディオケーブルをお使いください。

< HDMIケーブルで接続する場合 >

※LT-H90DTV-AVについては、付属のHDMIケーブルをお使いください。

ネットワークに接続する

付属のLANケーブルで本製品背面のLANコネクターとルーターを接続します。

電源ケーブルを接続する

付属の電源ケーブルで本製品背面の電源入力端子とコンセントを接続します。

うら面につづく

切り取り

保 証 書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理をいたします。
・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社 バッファロー
本社 〒457-8520 名古屋市南区柴田本通四丁目15番

お 名 前	フリガナ
ご 住 所	〒 TEL: (　　)　　−

製 品 名	LT-H90DTVシリーズ
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日 ※販売店様記入欄	年　月　日 ご購入日が確認できる書類(レシートなど)を添付の上、修理をご依頼ください。

※以下は弊社内での業務連絡として使用しますのでお客様はご記入なさらないでください。

年 月 日	サ ー ビ ス 内 容	担 当

切り取り

おもて面のつづき

5 「かんたん初期設定」で設定します

テレビに表示される画面にしたがって本製品の設定を行います。

1 本製品前面の電源ボタンが橙色に点灯しているときは、リモコンの右上にある電源ボタン（電源）を押してください。電源ボタンが青色に点灯します(すでに青色に点灯しているときは、そのまま手順2へお進みください)。

※本製品前面の電源ボタンを押しても本製品の電源を入/切することができます。

2 右の画面が表示されるまでリモコンの左上にある入力切換ボタン（入力切換）を押します(ビデオ1、ビデオ2等の外部入力に切り替えます)。

※動作しない場合は、お使いのテレビに付属のリモコンをご使用ください。

テレビの画面 TV

右上につづく

3 以降はテレビの画面の指示にしたがって操作をすすめてください。

※初期設定では、下記の内容を設定します。

①テレビ画面　②お住まいの地域　③受信チャンネル　④ネットワーク

4 「かんたん初期設定」が完了すると、右の画面(トップメニュー)がテレビに表示されます。

以上で初期設定は完了です。

テレビの画面 TV

6 デジタル放送を視聴します

1 本製品の電源を入れます。

2 リモコンの[TOP]ボタンを押します。

3 [テレビ視聴]を選択し、リモコンの[決定] ボタンを押します。

テレビの画面 TV

4 デジタル放送がテレビの画面に表示されます。

テレビの画面 TV

以上でデジタル放送の視聴は完了です。

リモコンの操作については、付属のユーザーズマニュアルをご参照ください(チャンネル変更、音量調整等)。

※視聴メニューでの操作について

テレビ番組視聴中に、リモコンの[メニュー]ボタンを押すと、視聴メニューがテレビ画面に表示されます。視聴メニューでは次のことが設定できます。

- **音声**
  音声を切り替えます(第一音声 → 第二音声)。
- **音声多重**
  主／副音声を切り替えます(主音声 → 副音声→ 主／副音声)。
- **字幕**
  字幕対応の番組の場合、字幕(放送内容と連動した文字データ)の表示をなし/日本語/英語に切り替えます。
- **文字スーパー**
  文字スーパー(放送内容と関係のないニュースや天気予報といった文字データ)の表示をオフ/オンに切り替えます。
- **ダイレクト選局**
  リモコンの数字キーで直接数字を(3桁)入力してチャンネルを切り替えます。
- **受信レベル表示**
  現在のチャンネルの受信レベルを表示します。

地上デジタル放送を録画する

別途USBハードディスク(FAT32フォーマット)を用意し、本製品のUSBコネクターに接続すると、地上デジタル放送の番組を録画することができます。
USBハードディスクのフォーマット手順、録画予約手順、録画した番組の再生手順については、付属のユーザーズマニュアルをご参照ください。

※BS放送、110度CS放送は録画できません。

ファイル再生について

本製品は、ネットワーク上やUSBコネクターに接続した記憶装置からのファイル再生することができます。
パソコンのファイルをネットワークを経由して再生するには、付属のCDで、BUFFALO MediaServer2をインストールする必要があります。インストール手順、およびファイル再生のしかたについては、付属のユーザーズマニュアルをご参照ください。

設定画面の表示方法

本製品の設定画面は次の手順で表示できます。

1 本製品の電源を入れます。

2 リモコンの[TOP]ボタンを押します。

3 [設定]を選択し、リモコンの[決定] ボタンを押します。

テレビの画面 TV

4 設定画面の項目を選択してリモコンの[決定]ボタンを押すと、設定項目を表示します。

テレビの画面 TV

以上で設定画面の表示は完了です。
設定画面から設定できる内容については、付属のユーザーズマニュアルをご参照ください。

切り取り

保　証　契　約　約　款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条（定義）

1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。
6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。

第2条（無償保証）

1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo.等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo.等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合。
5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条（修理）

この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。

1 修理のご依頼時には製品を弊社修理センターにご送付ください。修理センターについては各製品添付のマニュアル（電子マニュアルを含みます）またはパッケージをご確認ください。尚、送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、 修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条（免責事項）

1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条（有効範囲）

この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

切り取り

はじめにお読みください　2009年5月15日　第3版発行　　発行／株式会社バッファロー